

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成19年3月1日(2007.3.1)

【公表番号】特表2002-535594(P2002-535594A)

【公表日】平成14年10月22日(2002.10.22)

【出願番号】特願2000-594298(P2000-594298)

【国際特許分類】

F 2 4 C	7/02	(2006.01)
H 0 5 B	6/68	(2006.01)
H 0 5 B	11/00	(2006.01)
F 2 4 C	7/04	(2006.01)
F 2 4 C	7/06	(2006.01)

【F I】

F 2 4 C	7/02	5 3 1 G
F 2 4 C	7/02	3 0 1 N
F 2 4 C	7/02	3 4 0 A
F 2 4 C	7/02	3 4 0 D
F 2 4 C	7/02	3 4 0 E
F 2 4 C	7/02	3 4 5 J
F 2 4 C	7/02	5 3 1 B
H 0 5 B	6/68	3 4 0
H 0 5 B	11/00	B
H 0 5 B	11/00	G
F 2 4 C	7/04	3 0 1 Z
F 2 4 C	7/06	A

【手続補正書】

【提出日】平成19年1月10日(2007.1.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】調理空間と、前記調理空間にマイクロ波エネルギーを送り出すマイクロ波調理装置と、前記調理空間に輻射エネルギーを送り出す複数の輻射ランプと、前記マイクロ波調理装置及び前記複数の輻射ランプの選択的制御のためにそれらに動作接続する制御パネルと、を具備する高速調理オープン。

【請求項2】前記制御パネルは、高速調理モードにおいて前記マイクロ波調理装置及び前記複数のハロゲンランプを動作するために選択されたパワーレベルのユーザ入力を受けるように構成されている請求項1記載の高速調理オープン。

【請求項3】前記高速調理オープンが、上部パネルと下部とを含むシェルと、前記上部パネルに装着された少なくとも1つの上部輻射ランプを含む上部調理装置と、前記下部に装着された少なくとも1つの輻射ランプを含む下部調理装置とをさらに具備する請求項1記載の高速調理オープン。

【請求項4】前記制御パネルはマイクロ波専用調理モード、輻射専用調理モード及び高速調理モードの間で選択的に動作することができる請求項1記載の高速調理オープン。

【請求項5】マイクロコンピュータと、前記マイクロコンピュータに結合される複数の輻射ランプと、前記マイクロコンピュータに結合されるマイクロ波調理装置とを含む高速

調理オープンを動作させるための方法において、各輻射ランプ及びマイクロ波調理装置のパワーレベル入力を受け入れる過程と、調理モードの調理時間入力を受け入れる過程と、マイクロ波調理装置及び複数のランプを選択されたパワーレベルで選択された調理時間の間起動する過程と、を有している方法。

【請求項6】オープンの動作中にマイクロ波調理装置及び複数のランプに対して入力されたパワーレベルがユーザにより調整されるのを受け入れる過程を更に含む請求項17記載の方法。

【請求項7】オープンの動作中に調理時間がユーザにより調整されるのを受け入れる過程を更に含む請求項6記載の方法。

【請求項8】前記オープンは回転ダイアル入力を含んでおり、前記調理時間の調整を受け入れる過程は、回転ダイアルが所定の増分を越えて回転されたかどうかを感知し、それにより所望の調理時間の調整を指示する過程と、指示された調理時間の調整が受け入れ可能リミット内であるかどうかを判定する過程と、指示された調理時間の調整が受け入れ可能リミット内である場合に第1の回転方向に回転されたダイアルの増分ごとに調理時間を1秒ずつ増分する過程と、指示された調理時間の調整が受け入れ可能リミット内である場合に第2の回転方向に回転されたダイアルの増分ごとに調理時間を1秒ずつ減分する過程と、指示された調理時間が受け入れ可能リミット内でない場合に調理時間の調整を阻止する過程とを含んでいる請求項7記載の方法。

【請求項9】マイクロコンピュータと、調理空間と、前記調理空間に輻射エネルギーを送り出す上部調理装置であって、前記マイクロコンピュータに動作接続されている上部調理装置と、前記調理空間に輻射エネルギーを送り出す下部調理装置であって、前記マイクロコンピュータに動作接続されている下部調理装置と、前記調理空間にマイクロ波エネルギーを送り出すマイクロ波調理装置であって、前記マイクロコンピュータに動作接続されているマイクロ波調理装置と、前記マイクロコンピュータに動作接続されていて、前記上部調理装置、前記下部調理装置、及びマイクロ波調理装置の各々に対するパワーレベルをユーザが操作し且つ調理時間をユーザが操作するための制御パネルとを具備し、前記マイクロコンピュータが、前記制御パネルへのユーザ入力に応じた調理時間でマイクロ波専用モード、輻射専用調理モード及び高速調理モードで前記オープンを動作させるようにプログラムされていること、を特徴とする高速調理オープン。

【請求項10】前記制御パネルに動作接続されていて、前記オープンの動作中に前記上部調理装置、前記下部調理装置、及びマイクロ波調理装置の各パワーレベルをユーザが調節し且つ選択された調理時間をユーザが調節するための回転ダイアル入力を更に具備する請求項9記載の高速調理オープン。